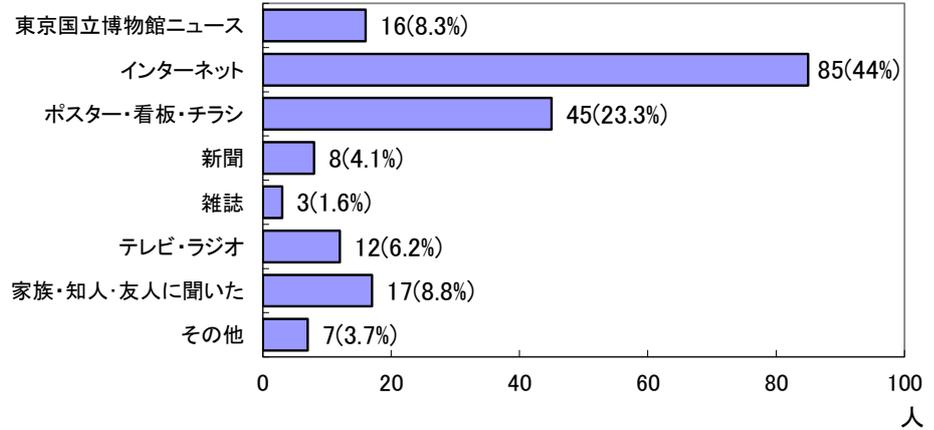
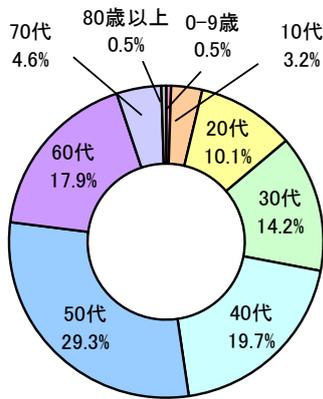


浮世絵現代

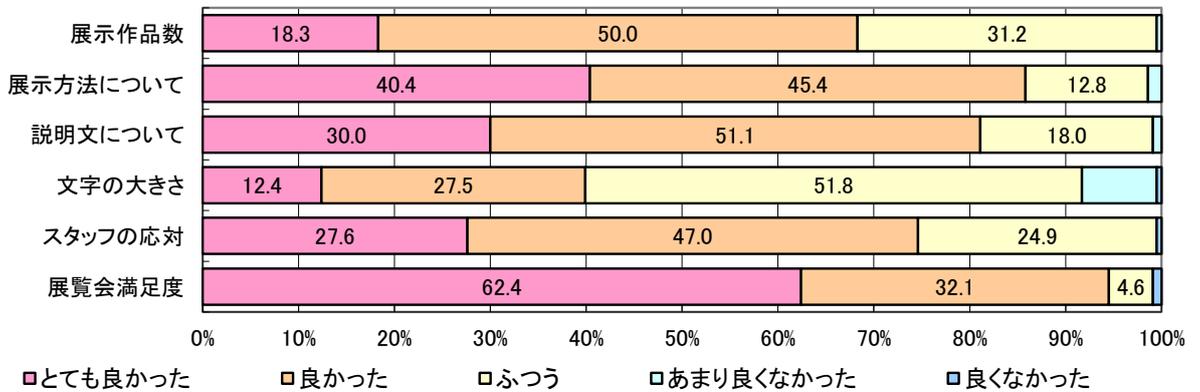
アンケート集計結果

令和7年4月22日（火）～6月15日（日）（49日間）
 総入館者数：83,203人
 回答者数：218人

①アンケート回答年齢層 ②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・現代版画をとっても興味深くみることができた。
- ・鳶重と同時開催だったことで、違う時代の木版画を見比べることができてよかった。
- ・普段は接点の少ない、木版画の技術や、伝統の継承を知ることができてよかった。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった
展示作品数	0.5	0.0
展示方法	1.4	0.0
説明文	0.9	0.0
文字サイズ	7.8	0.5
スタッフの対応	0.0	0.5
展覧会の満足度	0.0	0.9

(%)

この展覧会は、伝統木版画の表現に魅了された様々なジャンルのアーティスト、デザイナー、クリエイターたち約80名が、現代の絵師となり、アダチ版画研究所の彫師・摺師たちと協働して制作した「現代」の「浮世絵」をご覧ください。

平成館での特別展「鳶屋重三郎 コンテンツビジネスの風雲児」と同時開催、また同展のチケット提示で無料で観覧できたことから、鳶重展のあとに訪れる人もあり、異なる時代の「木版画」を見比べることで充実した鑑賞になったとの意見が寄せられました。また、本展共催の公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団の彫師、摺師の高度な技術や同財団の技術継承の活動に感銘を受けた、という意見も多く寄せられました。こうした内容の充実感から、満足度の項目でも高い評価をいただきました。

今回のアンケート結果も参考に、引き続きよりよい展示および観覧環境の提供に努めてまいります。